



2019年11月21日

各位

会社名 久光製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 中富 一榮
(コード番号: 4530 東京、名古屋、福岡)
問合せ先 広報室長 園田 伸介
(TEL 03-5293-1732)

**経皮吸収型 パーキンソン病治療剤
「ハルロピ[®]テープ(開発コード: HP-3000)」
国内販売開始のお知らせ**

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長:中富 一榮、以下「久光製薬」)は、2019年11月19日の薬価収載を受け、経皮吸収型 パーキンソン病治療剤「ハルロピ[®]テープ」(開発コード:HP-3000、一般名:ロピニロール塩酸塩、以下「本剤」)を協和キリン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:宮本 昌志、以下「協和キリン」)が、本年11月29日より国内販売を開始することをお知らせします。

本剤は、久光製薬の TDDS(Transdermal Drug Delivery System:経皮薬物送達システム)技術を用いて開発した全身性の経皮吸収型製剤であり、2019年9月20日に国内製造販売承認を取得しました。安定した血中薬物濃度を維持し効果を持続させることで、パーキンソン病治療剤の新たな選択肢となると期待しています。

なお、本剤は、2019年2月に協和キリンと締結した国内販売に関する契約に基づき、国内での販売および情報提供活動は協和キリンが行い、久光製薬は売上高に応じたマイルストーンを協和キリンより受け取ります。

久光製薬ならびに協和キリンは、本剤の適切な情報提供を通じて、パーキンソン病患者様のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献していきます。

以上

(製品情報)

製品名	ハルロピ [®] テープ 8mg (HARUROPI [®] TAPE 8mg) ハルロピ [®] テープ 16mg (HARUROPI [®] TAPE 16mg) ハルロピ [®] テープ 24mg (HARUROPI [®] TAPE 24mg) ハルロピ [®] テープ 32mg (HARUROPI [®] TAPE 32mg) ハルロピ [®] テープ 40mg (HARUROPI [®] TAPE 40mg)
一般名	ロピニロール塩酸塩
効能・効果	パーキンソン病
用法・用量	通常、成人にはロピニロール塩酸塩として1日1回8mgから始め、以後経過を観察しながら、必要に応じて1週間以上の間隔で、1日量として8mgずつ増量する。いずれの投与量の場合も1日1回、胸部、腹部、側腹部、大腿部又は上腕部のいずれかの皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。なお、年齢、症状により適宜増減するが、ロピニロール塩酸塩として1日量64mgを超えないこととする。
製剤の大きさ	ハルロピ [®] テープ 8mg 5.33cm ² ハルロピ [®] テープ 16mg 10.67cm ² ハルロピ [®] テープ 24mg 16.00cm ² ハルロピ [®] テープ 32mg 21.33cm ² ハルロピ [®] テープ 40mg 26.67cm ²
薬価	ハルロピ [®] テープ 8mg 404.90 円/1 枚 ハルロピ [®] テープ 16mg 623.00 円/1 枚 ハルロピ [®] テープ 24mg 801.50 円/1 枚 ハルロピ [®] テープ 32mg 958.40 円/1 枚 ハルロピ [®] テープ 40mg 1,101.00 円/1 枚
製造販売承認取得日	2019 年 9 月 20 日
薬価基準収載日	2019 年 11 月 19 日
製造販売元	久光製薬株式会社
販売元	協和キリン株式会社
発売日	2019 年 11 月 29 日